

# 事業報告書

平成29年7月1日から平成30年6月30日まで

## 1 業務受託状況

- (1) 官公署がかかえる、未登記土地・空家問題について、福岡県司法書士会と今後の見通しについて協議を行った。
- (2) 全司協から出版された「相続早わかり読本改訂版」を購入、官公署用地買収担当者に相続問題について、わかりやすい説明が出来るよう全社員へ配布。
- (3) 調査士協会との協議会を1回開催した。また、調査士協会との共同での新規発注先の開拓を行った。
- (4) 官公署の入札に積極的に参加したが、落札できない案件もあった。
- (5) 平成29年度の業務受託状況は、下記のとおりである。受託収入は2978万円で、前年比約39万円の減となったが、予算は上回った。

① 年間委託契約官公署数	34	( 計画	35 )
② 個別委託契約官公署数	8	( 計画	5 )
③ 発注官公署数	28	( 計画	25 )
④ 登記受託件数	1,787件	( 計画	1,620件 )
⑤ 1件あたり事業収入	金16,665円	( 計画	金17,000円 )
⑥ 事業収入	金29,781,038円	( 計画	金27,500,000円 )

## 2 組織運営状況

### (1)業務執行体制の充実

- ① 役職員研修会を1回開催し、理事及び事務局職員の業務遂行能力の向上を図った。
- ② 支部長会を開催し、今後の見通しについて情報の交換を行った。また、公共施設の未登記問題についても話し合った。

### (2)財政基盤の強化

- ① 増収により、正味財産を約26万円増加させ、12,926,710円となった。

### (3)未加入会員の加入促進

- ① 司法書士会等との共催による新人オリエンテーションを2回開催した。
- ② 6名の新入会者を獲得し、退会者が3名あり、差引き3名の増となった。